

研修センター便り

発行 後志教育研修センター NO7 平成24年12月12日 TEL 0136-22-1337 FAX0136-22-2681

志を高く掲げ、受講された皆様へ

NO1

ご承知の通り、京都大学 山中伸弥教授がノーベル生理学・医学賞を受賞されました。20年近くに及ぶ研究の成果が認められたということであり、「志を高く掲げ、困難にくじけない」、そういう一途な姿勢が、大勢の人たちに幸せを創り出すことを教えてくれました。

さて先月、道徳教育研修講座が岩内第一中学校で行われ、梶原 大教諭が道徳の授業を公開されました。今時の級友の在り方についてペア学習を通し、3年生が実に深く考え合っておりました。さらにこの講座では、後教研第4ブロックの道徳部員も午後から参加され、授業について大所高所よりご指導・ご助言をくださいました。お陰様で質の高い研究協議が実現できたことに加え、当団体とセンター事業をつないでいただき、新たな展開の道筋を示してくれました。

なお、この講座を最後に今年度の研修講座がすべて修了いたしました。この間、562名の受講者を数えました。昨年度の587名には数%及ばなかったものの、平成13年度以降、2番目に多い数となりました。

受講される迄には、当日の補欠態勢を含め、日程調整など、幾多の困難があったものと推察いたしますが、山中教授同様、「志を高く掲げ、困難にくじけない」の気概のもと、多くの受講者を数えられたことは嬉しい限りです。改めて敬意を表し感謝を申し上げます。

そして研修講座の内容が、子どもたちを発憤させる素材となり得たとの情報も得ており、講座の開設が子どもたちの幸せにつながったことを実感し、所員一同、受講者への感謝でいっぱいでございます。

写真で振り返る研修講座（7月～11月）

7/11・8/8 情報機器（講師の桂先生は授業提供もしていただきました。）



7/13 校内研修（研修会場校である黒松内小学校 武田紘一先生が授業提供をしてくださいました。）

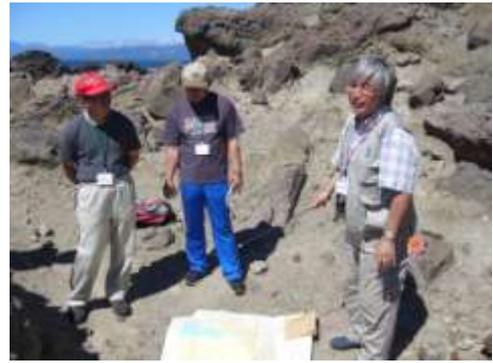


7/18・19 理科（2日目はフィールドワーク）



理科 (2日目7/19 フィールドワークより)

京極噴出し公園・採石場跡 (羊蹄火山の玄武岩質溶岩の露頭)



泊村・興志内 (約1万年前の海底火山の噴火口)

7/20 学校保健



7/30 学校経営 1



7/31 学校経営2



8/1 食育



8/2 幼児教育



8/3 学級経営2 (Q-U)



8/9 生活科・総合的な学習の時間



8/10 技術科



8/27 教育課程



8/28 算数・数学科 (岩内中央小の馬場講師、東陵中の阿久津講師から授業提供がありました。)



9/6 社会教育



9/14 図書館教育



9/20・21学習指導（二日目は俱知安小学校 吉尾充二教諭が授業提供をしてくださいました。）



9/28 保健体育科（ニセコ小学校 佐々木奨太講師から授業提供がありました。）



11/7 道徳教育（岩内第一中学校 梶原 大講師から授業提供がありました。）



